

明治大学大学院文学研究科東アジア文化継承学シンポジウム

洛陽学国際シンポジウム

—東アジアにおける洛陽の位置—

会場：明治大学駿河台校舎 リバティタワー 10階 1103教室
(JR「御茶ノ水駅」・地下鉄「神保町駅」徒歩5分)

2010年11月27日(土) 13時~17時30分

総司会 明治大学 江川武部

- | | | |
|--------------------------------|--------------|-------|
| 1. 開会挨拶、洛陽学シンポジウム趣旨説明 | 明治大学 | 氣賀澤保規 |
| 2. 洛陽・河南の歴史地理と文物状況 | 東京大学 | 塩沢 裕仁 |
| 3. 中国のはじまり—夏殷周三代の洛陽 | 京都大学 | 岡村 秀典 |
| 4. 後漢刑徒墓磚について | 明治大学 | 石黒ひさ子 |
| ————— 休憩 (15時15分-15時30分) ————— | | |
| 5. 曹魏洛陽の復興と「正始石經」建立 | 明治大学 | 落合 悠紀 |
| 6. 漢魏洛陽城研究の現状と課題 | 東京大学 | 佐川 英治 |
| 7. 討論・質疑 | コメンテーター 西北大学 | 王 維坤 |

————— シンポジウム終了後 懇親会 (リバティタワー 23階 伊藤紫紅ホール) —————

2010年11月28日(日) 9時30分~17時

- | | | |
|--------------------------------|---------------------|---------------|
| 8. 日本の古代都城と隋唐洛陽城 | 明治大学 | 小笠原好彦 |
| 9. 三角縁神獸鏡と洛陽 | 早稲田大学 | 車崎 正彦 |
| 10. 高山法王寺舍利藏誌と円仁 | 国学院栃木短期大学 | 酒寄 雅志 |
| ————— 昼食 (12時-13時) ————— | | |
| 11. 洛陽近年出土唐代石刻の概況と新成果 | 洛陽師範学院
(通訳) 明治大学 | 毛 陽光
梶山 智史 |
| 12. 龍門石窟と奉先寺洞大仏 | 早稲田大学 | 肥田 路美 |
| 13. 洛陽と唐宋変革と東アジア | 明治大学 | 氣賀澤保規 |
| ————— 休憩 (15時15分-15時30分) ————— | | |
| 14. コメント・討論：「洛陽学」の可能性について | コメンテーター：中央大学 | 妹尾 達彦 |

台湾大学 高 明士

15. 閉会の辞

主催：明治大学大学院文学研究科（文化継承学）

後援：唐代史研究会

明治大学文学部アジア史専攻

明治大学東アジア石刻文物研究所

連絡先 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

明治大学大学院文学研究科

Tel: (03) 3296-4143

明治大学東アジア石刻文物研究所

E-mail:ishiken@kisc.meiji.ac.jp

